

# 第14回「もっと噛んで歯ッピーレシコンテスト」募集要項(案)

## <趣 旨>

生涯を通し、おいしく楽しく食べるためには、歯や口が健康でよく噛んで飲み込むことが重要です。愛知県歯科医師会では、栄養バランスを考慮した「よく噛んで食べるように工夫を凝らしたオリジナルレシピ」作品を募集するとともに、その取組を発信し、広く県民の皆様に歯科と食育の関わりについて普及啓発をすることです。[8020 健康長寿社会]の実現を目指しています。

主催：(一社)愛知県歯科医師会

共 催：(公社)愛知県栄養士会、愛知県教育委員会

後 援：愛知県、中日新聞社、(一社)愛知県歯科技工士会、(公社)愛知県歯科衛生士会

## <事業内容>

1. 応募期間：2024年6月10日(月)～2024年9月5日(木)\*必着
2. 応募資格：県内在住もしくは在勤、在学の方(個人応募もしくはチーム応募)
3. 応募部門(部門は3部門)
  - (1) キッズレシ部門【中学生以下の応募に限る】(児童生徒の思いが伝わるレシ)
  - (2) 地産地消“地元を食べよう”部門(愛知県の食材をメインにしたレシ)
  - (3) 高齢者向け部門(食材を工夫し、よく噛んで食べられるようなレシ)
4. 応募条件および審査基準(以下のいずれかまたは複数の内容が加味されていること)
  - (1) もっとよく噛んで食べるよう工夫を凝らした料理であること
  - (2) 家庭や集団給食において手軽に作れる料理として、普及性があること
  - (3) 丈夫な歯や、噛む力を養うための配慮がされていること
  - (4) 栄養バランスの考慮がされていること
5. 応募方法
 

別紙応募用紙に料理(2人分)を記入し、完成品の写真(上版89×127mm)を添付して下記宛てに郵送またはメールにてご応募ください。

応募は1部門につき1作品、未発表のものとしします。

※応募用紙(word・PDF形式)は、愛知県歯科医師会ホームページ「NEWS(お知らせ)」からダウンロード可能です。(ホームページ <https://www.aichi8020.net/>)



応募先(郵送先)：〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-5-18 愛知県歯科医師会  
「もっと噛んで歯ッピーレシコンテスト」係  
(メールアドレス)：happy-re@aishi.or.jp

## 【データ応募の注意事項】

- ・メールアドレスは「応募部門」を記載し、本文には、氏名・住所・連絡先・応募方法(チーム応募の場合は代表者の氏名・住所・連絡先・応募方法)を必ずご記入ください。
- ・メールアドレスは「応募部門」と氏名(チーム名)の例：地産地消部門 愛知 花子
- ・1メールにつき1作品の応募とします。

## 6. 審査方法：審査員は、主催者・教育関係者・学識経験者・愛知県栄養士会等とします。

## 7. 表彰および賞品

各部門の金賞1作品・銀賞2作品・特別賞1作品・愛知県栄養士会会長賞1校を、令和7年1月19日(日)に愛知県歯科医師会館で開催予定の「食育推進事業 表彰式・講演会」で表彰します。(入賞者には表彰式の案内をいたします)

**副賞** 入賞作品には、副賞(金賞：Amazonギフト券5千円、銀賞：Amazonギフト券3千円、特別賞：Amazonギフト券千円、愛知県栄養士会会長賞：Amazonギフト券5千円)を呈呈します。 ※チームでの受賞は、チーム名での表彰状とさせていただきます、賞品はチームに進呈します。

## 8. その他

- (1) 応募作品の著作権は主催者に帰属することとします。
- (2) 入賞作品については、職業(在学者は学校名・学年)及び氏名を歯科医師会ホームページ等で公表しますのでご了承ください。(中日新聞等に掲載される場合もごさいます)
- (3) 応募者の個人情報、入賞者への連絡以外の目的では使用しません。

【お問合せ先】愛知県歯科医師会「もっと噛んで歯ッピーレシコンテスト」係  
TEL 052-962-8020 / メールアドレス happy-re@aishi.or.jp

愛歯発第303号  
令和6年3月27日

公益社団法人 愛知県栄養士会  
会長 山村 浩二様

一般社団法人 愛知県歯科医師会  
会長 内堀 典保

## 第14回「もっと噛んで歯ッピーレシコンテスト」への共催について(依頼)

拝啓 春暖の候、貴台益々ご健勝のことと御慶び申し上げます。

平素は本会会務運営にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、標記コンテストを別紙のとおり開催する運びとなりました。

つきましては、是非とも貴会にご共催を賜りたく、ご高配くださいますようお願い申し上げます。

敬具

## 名義等使用申請書

梶大発第 11-6 号

令和 6 年 4 月 5 日

公益社団法人愛知県栄養士会会長 様

申請者団体名 梶山女学園大学

代表者名 学長 黒田 由彦



下記のとおり申請します

申請事項（該当事項に○印）

共催・後援・協賛・協力・監修・編纂・指導・企画・推奨・推薦・その他

申請事業名

第 51 回梶山フォーラム（第 17 回食と健康フォーラム）  
「体をつくる栄養素 たんぱく質を知ろう」  
※対面形式とオンデマンド映像配信によるオンライン講演会の併用

事業内容

開催目的： 近頃、たんぱく質が注目されており、「プロテイン」などのたんぱく質補助食品は、アスリートや筋トレを行う人が摂ることが主流でしたが、美容や健康のため老若男女がたんぱく質摂取を意識するようになってきました。しかし、日本人の多くはたんぱく質摂取量が不足しており、高齢者においては、サルコペニアやフレイルなどさまざまな健康課題が生じています。今回のフォーラムでは、正しいたんぱく質の摂り方、健康・運動との関わり、さらにサルコペニア、フレイル予防のためのたんぱく質摂取の重要性などについてお話しします。今回のフォーラムが、より豊かで健康的な日常生活を過ごすための一助になることを願い、開催します。

申請理由： 本フォーラムを食育推進の機会として市民の方へ周知するために作成・配布するチラシに御後援名義を掲載させていただくとともに、そのチラシを、5 月 25 日（土）に開催される「令和 6 年度 5 月総会」にて配付をお願いいたします。

主 題：「体をつくる栄養素 たんぱく質を知ろう」

主 催 等：主催 相山女学園大学トータルライフデザインセンター  
 後援 東海農政局、愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、  
 一般社団法人全国栄養士養成施設協会※予定

講演内容および講師：  
 (1) 「たんぱく質の役割と健康長寿」  
 三浦 進司氏 静岡県立大学食品栄養学科部栄養生命科学科 教授(博士(薬学))  
 (2) 「たんぱく質摂取が体力向上へ及ぼす好ましい影響」  
 福田 誠司氏 相山女学園大学看護学部 教授(博士(医学))  
 (3) 「たんぱく質を効率よく摂るための食事」  
 加藤 美穂氏 相山女学園大学生活科学部 助教(博士(食農科学)) 管理栄養士

日 時：【対面形式】  
 期間 令和6年6月29日(土) 14時30分～17時20分  
 【オンデマンド映像配信によるオンライン講演会】  
 映像配信期間 令和6年7月12日(金)13時～7月26日(金)17時

会 場：【対面形式】  
 相山女学園大学現代マネジメント学部2階206教室  
 【オンデマンド映像配信によるオンライン講演会】  
 相山女学園大学トータルライフデザインセンターWeb サイトにて映像配信

参加定員：一般公募、参加費無料  
 【対面形式】定員270名  
 【オンデマンド映像配信によるオンライン講演会】定員なし

担当者窓口  
 住 所 〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号  
 氏 名 企画広報部企画課 小林 奈穂  
 電 話 052-781-4346 (直)

第51回相山フォーラム  
 (第17回食と健康フォーラム) 概要

・日 時：令和6年6月29日(土) 14時30分～17時20分  
 ・会 場：相山女学園大学現代マネジメント学部2階206教室

・開催目的：近頃、たんぱく質が注目されており、「プロテイン」などのたんぱく質補助食品は、  
 アスリートや筋トレを行う人が摂ることが主流でしたが、美容や健康のため若者男女  
 がたんぱく質摂取を意識するようになってきました。しかし、日本人の多くはたんぱく  
 質摂取量が不足しており、高齢者においては、サルコペニアやフレイルなどさまざ  
 まな健康課題が生じています。今回のフォーラムでは、正しいたんぱく質の摂り方  
 健康・運動との間わり、さらにサルコペニア、フレイル予防のためのたんぱく質摂取  
 の重要性などについてお話しします。

※サルコペニア…骨格筋量の減少と筋力もしくは身体機能(歩行速度など)の低下  
 フレイル…心身の活力が低下してしまっている状態

・主 題：体をつくる栄養素 たんぱく質を知ろう

・講 演

(1) 「たんぱく質の役割と健康長寿」

三浦 進司氏 静岡県立大学 食品栄養科学部 教授(博士(薬学))

私たちの体は、水と脂肪を除けば、残りのほとんどがたんぱく質からできています。体内の  
 たんぱく質のほとんどは血液、内臓組織、筋肉に存在し、特に骨格筋に多く含まれています。  
 近年、我が国ではたんぱく質の摂取量が減少傾向にあり、筋肉の衰えとともに、サルコペニア  
 やフレイルの原因の一つになっています。サルコペニアやフレイル予防は、健康寿命の延伸に  
 重要であるため、たんぱく質摂取の重要性が改めて注目されています。本講演では、たんぱく  
 質とは何か、なぜ食事から摂取する必要があるかを解説し、サルコペニアやフレイルとの関係  
 や予防策について紹介いたします。

(2) 「たんぱく質摂取が体力向上へ及ぼす好ましい影響」

福田 誠司氏 相山女学園大学 看護学部 教授(博士(医学))

加齢とともに「体力」は低下します。一方で年齢の割に「体力」が維持できている人もいま  
 す。では、「体力」とは何でしょうか？運動機能の観点から定義される「体力」とは、「筋力」  
 と「運動持久力」です。加齢に伴う「筋力」と「運動持久力」の低下は、生活習慣病を始め様々  
 な健康障害の誘因となります。「体力」を維持するためには、運動習慣に加えて筋肉の材料で  
 ある「たんぱく質」を補充することが効果を高めると考えられます。この講演では「たんぱく  
 質摂取が体力向上へ及ぼす好ましい効果」と、その結果得られる「様々な健康障害の改善」に  
 関して共に考えます。

(3) 「たんぱく質を効率よく摂るための食事」

加藤 美穂氏 相山女学園大学 生活科学部 助教(博士(食農科学)) 管理栄養士

たんぱく質は様々な食品に含まれています。しかし、たんぱく質の量やたんぱく質を構成す  
 るアミノ酸の種類は食品によって大きく異なります。近年では高タンパク質食品や大豆ミート  
 など、たんぱく質を強化できる食品が多く販売されていますが、それだけを摂取していてもた  
 んぱく質は十分に補えません。

本講演では、良質なたんぱく質とは何か、また効率よくたんぱく質を摂るための食事の摂り  
 方をはじめ、最近注目されている大豆ミートなどを使ったレシピをご紹介します。たんぱく質  
 を摂る適量を知り、ライフスタイルに合った摂り方を考えてみましょう。

・参加定員：270名(既参加登録者及び一般公募。参加費無料。)

・主 催 等：主催 相山女学園大学トータルライフデザインセンター  
 後援 東海農政局、愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、  
 一般社団法人全国栄養士養成施設協会、公益社団法人愛知県栄養士会(予定)

協賛 味の素株式会社、伊那食品工業株式会社、名古屋ヤクルト販売株式会社、  
 松谷化学工業株式会社(予定)

・備 考：当日の様子は撮影し、後日、オンデマンド映像配信予定

# 名義等使用申請書

令和 6年 4月 10日

公益社団法人愛知県栄養士会会長 様



申請者 (賛助会員または団体等)  
特定非営利活動法人愛知県理学療法学会

下記のとおり申請します

事業名：第32回愛知県理学療法学会大会

事業の目的：医学に関する科学および技術の研究促進を図り、医学および医療の水準向上に寄与すること

事業内容：大会長講演、特別講演、教育講演、パネルディスカッション、PT・OT学会合同企画、一般演題、ポスター発表、ハンズオンセミナー

名義の種類 (該当事項に○印)：共催 (後援) 協賛・協力・その他

名義が必要な理由：愛知県内リハビリ専門職の研究促進・情報共有のため

主催：特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

共催：

協力：

本会以外の後援 (予定)：愛知県庁、愛知県歯科衛生士会、愛知県作業療法士会、愛知県言語聴覚士会

以前の後援実績：有

開催日時：2024年5月19日

開催場所：ウイंकあいち

参加者：800名 (予定)

連絡先：052-972-6295

※開催案内・チラシ・開催要領のいずれかを申請書に添付のこと

# 理学療法 の 開花

— 学術と職域の融合 —

## Blooming of Physical Therapy

特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会  
THE AICHI SOCIETY FOR PHYSICAL THERAPY

# 第32回 愛知県理学療法学会大会

会期 2024年5月19日(日)

会場 ウイंकあいち 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

大会長 浅井 友詞 日本福祉大学

大会副会長 岩田 全広 日本福祉大学 副会長 壹岐 英正 渡辺病院

一般演題募集開始 9月11日(月)～

主催 | 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会 | 共催 | 公益社団法人 愛知県理学療法士会  
| 大会事務局 | 特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-18-1 三層丸の内北601号室

<https://apta32.aichi-npopt.jp/>



# 名義等使用申請書

令和6年4月15日

公益社団法人愛知県栄養士会会長様

申請者（賛助会員または団体等）

愛知文教女子短期大学

学長 富田 健弘 印



下記のとおり申請します

申請事項（該当事項に○印）

共催  後援  協賛  協力  監修  編算  指導  企画  推奨  推薦  その他

申請事業名

第17回 おいしい笑顔！野菜レシピコンテスト

事業内容

別途資料添付

担当者窓口 渡辺香織

## 「第17回おいしい笑顔！野菜レシピコンテスト」実施要領

### 1 目的

地域における食育の輪を広げることを目的に、心を込めて作る料理で家族や友達と食事を楽しむことができるようなレシピコンテストを平成20年より開催し、今年で17回目のレシピコンテストを開催し、それぞれ野菜を使った朝食、お弁当のレシピを募集します。応募したレシピはそれぞれの家庭で実践してもらおうことを目標とし、食育および地産地消の推進を図るものとします。

### 2 応募

#### (1) 応募内容

<中学生部門>

家族といっしょに食べたい「白飯に合う」朝食のおかずを作ってください。

「地元の野菜を使うこと」と材料費は「2人分で500円位」が条件です。

応募用紙に必要事項をすべて記入し、「出来上がりの写真」を添付し、郵送または持参にて応募してください。

<高校生部門>

誰か（家族・友人）といっしょに食べたい昼食（お弁当）を作ってください。

「地元の野菜を使うこと」と材料費は「2人分で500円位」が条件です。

応募用紙に必要事項をすべて記入し、「出来上がりの写真」を添付し、郵送または持参にて応募してください。

#### (2) 応募期間

令和6年8月23日（金）～ 9月6日（金）

#### (3) 応募方法

<郵送による応募>

〒492-8521 愛知県稲沢市稲葉2-9-17 愛知文教女子短期大学

「おいしい笑顔！野菜レシピコンテスト」係（9月6日消印有効）

### 3 審査方法

#### (1) 審査員

- ・ 愛知文教女子短期大学 学長および生活文化学科食物栄養専攻教授
- ・ 東海農政局（予定）
- ・ 愛知県（予定）
- ・ 稲沢市教育委員会（予定）
- ・ 稲沢市野菜採取・減塩推進協議会（予定）
- ・ 愛知県栄養士会（予定）
- ・ 愛知西農業協同組合（予定）
- ・ 中日新聞社（予定）

#### (2) 審査基準

別紙のとおり

### 4 表彰

- (1) 優秀賞：各部門1名 特別賞：各部門6名 入選：各部門3～4名程度
- (2) 郵送による受賞者発表：令和6年11月9日（土）

### 5 問合せ先

受賞された方には、賞状授与及び副賞を贈呈します。

〒492-8521 愛知県稲沢市稲葉2-9-17 愛知文教女子短期大学（生活文化学科 渡辺）

TEL 0587-32-5169 FAX 0587-34-2870

（受付時間：午前10時から午後3時まで 土・日・祝は休み）